



2017年12月8日

各 位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
代表者 代表取締役会長兼社長 川崎博也
(コード番号 5406)
問合わせ先 秘書広報部長 楠山泰司
(TEL 03-5739-6010)

当社グループにおける不適切行為に係る「安全性の検証状況」の進捗について

当社及び当社グループ会社（当社グループ）における不適切行為に関しまして、お客様、お取引先様、株主様そのほか多数の皆様にご迷惑をお掛けしておりますこと、改めて深くお詫び申し上げます。不適合製品を使用したお客様の製品に係る安全性の検証状況について、現時点（12月8日現在）での進捗をご報告いたします。

1. 不適合製品を使用したお客様の製品に係る安全性の検証状況について（12月8日現在）

(1) 現時点でのお客様からの反応

- 過去1年分を対象とした当社グループの自主点検で検出いたしました不適合製品を納入したお客様、また、直接の納入先以外のお客様の製品において、即時使用を停止する、または、直ちに製品を回収することが必要であると判明した事案は現時点において確認されておりません。

(2) 安全性検証状況の進捗状況

- 安全性の検証はお客様の多大なるご協力のもと、現在も鋭意進めております。現時点では【表1】のとおり、当社が不適合製品を納入した525社中496社について、以下のレベル[A]から[C]の安全性確認が進んでおります。

【安全性の検証のレベル分類】

[A] お客様にて、安全性確認を完了いただいたもの

[B] お客様にて、当面の問題はないと判断いただいておりますが、さらなる検証を引き続き進めていただいているもの

[C] 当社が、技術的見解から高い確度をもって安全性が推認できると判断し、お客様にお伝えしているもの

【表1】

不正 対象製品	会社名 (公表日)	部材	主な用途	お客様 数 (社)	[A] お客様で 安全性を 確認済	[B] お客様で 当面の問題 はないと判断	[C] 当社で安全 確度が高い と判断	A~Cの 合計
アルミ・銅	(株)神戸製鋼所 アルミ・銅事業部門 (2017年10月8日)	アルミ板	缶材 自動車	57	35	<u>13</u>	0	<u>48</u>
		アルミ 鋳鍛造部品	航空機 鉄道車両	67	2	65	0	67
		アルミ 押出品	自動車 鉄道車両	34	<u>19</u>	13	0	<u>32</u>
		銅板	半導体 端子	38	<u>10</u>	<u>11</u>	0	<u>21</u>
	(株)コベルコ マテリアル銅管 (2017年10月8日、26日)	銅管	空調	23	17	6	0	23
	神鋼メタルプロダクツ(株) (2017年10月13日)	銅合金管 モールド	電機 製鉄機械	176	<u>161</u>	<u>5</u>	<u>9</u>	175
	国内子会社1社、 海外子会社3社 ^{※1} (2017年10月13日)	銅管 銅板条 アルミ線材	空調 端子	36	21	<u>6</u>	<u>9</u>	36
その他	(株)コベルコ科研 (2017年10月11日)	ターゲット材	FPD 光ディスク	70	70	0	0	70
	(株)神戸製鋼所 鉄鋼事業部門鉄粉本部 (2017年10月11日)	鉄粉	焼結部品	1	0	1	0	1
	国内子会社等2社 海外子会社等2社 ^{※2} (2017年10月13日)	鋼線 ステンレス線	軸受 ばね	22	22	0	0	22
	神鋼鋼板加工(株) (2017年10月20日)	厚板加工	厚板加工品	1	0	1	0	1
合計				525	<u>357</u>	<u>121</u>	<u>18</u>	<u>496</u>

前回(12月1日)報告時	525	351	115	21	487
11月24日 報告時	525	346	114	24	484
11月17日 報告時	525	329	118	33	480
11月10日 報告時	525	317	111	46	474
11月7日 報告時	525	292	109	69	470
10月31日 報告時	525	252	90	101	443
10月26日 報告時	525	229	91	117	437

<お客様数はのべ数>

- ※1 神鋼アルミ線材(株)、Kobelco & Materials Copper Tube (M) Sdn. Bhd.,
Kobelco & Materials Copper Tube (Thailand) Co., Ltd.、蘇州神鋼電子材料有限公司
- ※2 日本高周波鋼業(株)、神鋼鋼線ステンレス(株)
江陰法爾勝杉田彈簧製線有限公司、神鋼新確彈簧鋼線(佛山)有限公司
- ※3 前回(12月1日)報告時から変化があった社数には、アンダーラインを付しております。

当社グループといたしましては、引き続き、早期に安全性検証を完了させるべく、お客様の検証に誠心誠意ご協力させていただき所存でございます。

以上